

楽天メディカルへの出資について

～トランジション領域における革新的医療技術支援の取り組み～

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、このたび、がんをはじめとする様々な疾患に対する革新的な治療法「アルミノックス治療」（光免疫療法）の開発および販売を行う米国のバイオベンチャーである Rakuten Medical, Inc.（共同チーフ・エグゼクティブ・オフィサー：三木谷 浩史・虎石 貴、以下「楽天メディカル」）に、500 万ドルの出資（以下「本出資」）を行いました。本出資は、みずほ銀行の「トランジション出資枠」（※）によるものです。

楽天メディカルは、独自の技術基盤であるアルミノックス™プラットフォームを基に、薬剤と光を組み合わせた治療法「アルミノックス治療」（光免疫療法）を開発しています。アルミノックス治療は、既存の治療法とは異なり、狙った細胞を選択的に破壊するという作用機序から、第5のがん治療となることが期待されています。世界に先駆けて日本において「切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌」を効能・効果とする製造販売承認を取得し、頭頸部がんに対する革新的な治療選択肢として注目されています。米国やインドを含む複数の国・地域での承認取得に向けたグローバル治験や、様々ながんへの拡大を目指した研究開発活動も実施されています。

みずほ銀行は、環境・社会の持続性向上に資する領域（トランジション領域）におけるお客さまの挑戦をサポートすべく、シード（技術の種）やアーリーステージ（初期段階）の段階から、トランジション領域にてお客さまが関与するプロジェクト等に戦略的に出資することで、お客さまと機会とリスクを共有し、広く環境・社会の持続性向上に資する社会的価値をお客さまと共創していくことを目指しています。本出資を通じて楽天メディカルが挑む革新的ながん治療法の開発を支援することは、人々が健康的な生活を送り、持続的に発展する社会の構築に貢献すると考えています。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

※ トランジション出資枠：

お客さまが実施するシード（技術の種）やアーリーステージ（初期段階）等の開発段階や創業段階にあるトランジション領域に関するプロジェクト等に対し、戦略的、且つ、機動的に投資するための株式出資枠。みずほ銀行産業調査部やみずほリサーチ&テクノロジーズを中心に、長年培ってきた〈みずほ〉のトランジション領域に関する産業知見や環境技術知見を最大限に活用し、戦略的な出資判断を行うと共に、機動性を確保。

以 上

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO